







INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference 137/3GE502	FOR FURTHER ACTION	ON SeeNotification	tionofTransmittalofInternational Preliminary n Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/006413	International filing date (a 22 May 2003 (22		Priority date (day/month/year) 11 June 2002 (11.06.2002)	
International Patent Classification (IPC) or a H01H 9/42, 13/02, 37/52, 50/38	national classification and IF			
Applicant	UCHIYA THERMOS	TAT CO., LTI).	
1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authorit and is transmitted to the applicant according to Article 36. 2. This REPORT consists of a total of				
Date of submission of the demand	. 1	Date of completion	n of this report	
. 01 October 2003 (01.	10.2003)	22	October 2003 (22.10.2003)	
Name and mailing address of the IPEA/J	P	Authorized officer		
Facsimile No.		Telephone No.		



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

Interna	application No.
PC'	T/JP2003/006413

	sis of the	
1. W	ith regard	to the elements of the international application:*
\triangleright	the in	ternational application as originally filed
	the de	scription:
	pages	, as originally filed
	pages	, filed with the demand
	pages	, filed with the letter of
Г	the cl	
_	pages	, as originally filed
	pages	, as amended (together with any statement under Article 19
	pages	, filed with the demand
	pages	, filed with the letter of
Г	the di	rawings:
-	⊐ pages	, as originally filed
	pages	
	pages	
lr	T the sea	uence listing part of the description:
-	anc socq page:	on originally filed
	page	Elad with the demand
	page	
tt T	the I the I the I the I or 5: With rega	I to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which ional application was filed, unless otherwise indicated under this item. ents were available or furnished to this Authority in the following language
li		ished subsequently to this Authority in computer readable form.
<u>ן</u> [The	statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the mational application as filed has been furnished.
		statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has a furnished.
4. [The	amendments have resulted in the cancellation of: the description, pages
		the claims, Nos.
		the drawings, sheets/fig
5. [This beyo	report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go and the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**
i	Replaceme in this rep and 70.17)	ent sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to port as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16
		rement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.





V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement			
1. Statement			
Novelty (N)	Claims	1-11	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	1-11	YES
• • •	Claims		NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-11	YES
••	Claims		NО

2. Citations and explanations

The subject matters of claims 1-11 appear to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR. The documents cited in the ISR do not describe a DC power off switch having a nonlinear resistance element connected between a moving portion and a first fixed contact, in which the said nonlinear resistance element has a characteristic with a resistance value variation range showing the minimum resistance value while an inter-contact voltage changes from 0 V to the supply voltage when a movable contact opens to cut off the DC current. A person skilled in the art could not have easily conceived of this constitution either.

Rec'd PCT/PTO 07 DEC 2004

REC'D 13 NOV 2003

WIPO

PCT

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

			400		
出願人又は代理人 の啓類記号 137/3GE502	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP03/06413	国際出願日 (日.月.年) 22.	05.03	優先日 (日.月.年) 11	. 06. 02	
国際特許分類 (IPC) Int. Cl'H01H9/42, H01	H13/02, H01	H37/52, H0	1H50/38, H	1 H 5 0 / 5 4	
出願人 (氏名又は名称) ウチヤ・サーモスタット株	式会社				
1. 国際予備審査機関が作成したこの	 国際予備審査報告を法施	在行規則第57条(P	 CT36条) の規定に	従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表	紙を含めて全部で	3~~~	ジからなる。		
この国際予備審査報告には、			基礎とされた及び /又	はこの国際予備審	
- 杏機関に対してした訂正を含	む明細書、謂来の範囲』	及び/又は凶国も続	付されている。		
(PCT規則70.16及びPC) この附属書類は、全部で	『実施細則第607号巻	·照)			
3. この国際予備審査報告は、次の内	容を含む。				
I X 国際予備審査報告の基礎	基				
Ⅱ □ 優先権				ļ	
Ⅲ Ⅲ 新規性、進歩性又は産	業上の利用可能性につい	いての国際予備審査	吸告の不作成		
IV					
V X PCT35条(2)に規定	≦する新規性、進歩性又	は産業上の利用可能	性についての見解、	それを裏付けるため	
の文献及び説明					
VI 」 ある種の引用文献					
VII 国際出願の不備					
VII 国際出願に対する意見		•			
			- M		
国際予備審査の請求書を受理した日 01.10.03		国際予備審査報告	22. 10. 0	3	
名称及びあて先		特許庁審査官(権	限のある職員)	3 X 9 2 4 9	
日本国特許庁 (IPEA/J 郵便番号100-891			1 之 印		
東京都千代田区留が関三丁目	4番3号	御芸架具 02-	3581-1101	内線 3372	
1		彫品倒げ ひろー	O O O T T T O T	1 4197	

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06413

ī.	<u> </u>	際予備審査報	告の基礎			
1.	克 P	答するために CT規則70.1	提出された 16,70.17)		類に基づいて作成され 紙は、この報告書にお	れた。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に おいて「出願時」とし、本報告書には添付しない。
	X	出願時の国際	出願書類			
		明明明明 請請請請 図図図図 おおお ののののののののののののののののののののののののの	第		ページ、 ページ、 ページ、 項、 項項、 () () () () () () () () () ()	出題時に提出されたもの 国際予備審査の請求費と共に提出されたもの 一付の書簡と共に提出されたもの 出題時に提出されたもの サCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求費と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの 出題時に提出されたもの 出題時に提出されたもの 国際予備審査の請求費と共に提出されたもの 一位の書簡と共に提出されたもの
		明細書の配列 明細書の配列 明細書の配列	刊表の部分 列表の部分	第 <u></u> 第	ページ、 	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求魯と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
3	. •	上記の書類には、	で に に に に に に に に に に に に に	語である 是出されたP(にした として またり は ア また として またり は ア また として ない でいた でいた は でいた	語であ CT規則23.1(b)にい 開の官語 たPCT規則55.2まか こノ酸配列を含んで よる配列表 磁気ディスクによるに または調査)機関に または調査)機関に または調査)機関に お表が出願時におけ	っる。 いう翻訳文の言語 たは55.3にいう翻訳文の言語 でおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。
5		補正により、] 明本] 請求の範囲] 図面] この国際予 れるので、	下記の書類 第 第 面の別 ・備審査報程	きちは、補充欄は いされなかって	ページ 項 ペー	ージ/図 正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認めら た。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上 報告に添付する。)



7. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条 (PCT35条(2)) に定める見解、それを文献及び説明 1. 見解 新規性 (N)		国際予備審查報告		国際出願番号 PCT/JPO3.	/06413
新規性 (N)	7.		ととこれでの法第129	★ (PCT35条(2)) に定める見角	¥、それを裏付ける
 進歩性(IS) 請求の範囲 産業上の利用可能性(IA) 請求の範囲 文献及び説明(PCT規則70.7) 請求の範囲 1-11 連歩性を有する。国際調査報告で引用された文献には、可動部と第1の固定接続とれた非線形抵抗素子とを備えた直流電源遮断スイッチにおいて、該見間に接続された非線形抵抗素子とを備えた直流電源遮断スイッチにおいて、該見抵抗素子は可動接点の開成により直流電流が遮断されるとき接点間電圧が0V流源電圧に移行する間に最小抵抗値を示す抵抗値変動領域を有する特性を備えた、記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ないもので 	•	見解	•		
商求の範囲 産業上の利用可能性(IA) 請求の範囲 主文献及び説明(PCT規則70.7) 請求の範囲1-11に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対進歩性を有する。国際調査報告で引用された文献には、可動部と第1の固定接続では接続された非線形抵抗素子とを備えた直流電源遮断スイッチにおいて、該領抵抗素子は可動接点の開成により直流電流が遮断されるとき接点間電圧が0V流源電圧に移行する間に最小抵抗値を示す抵抗値変動領域を有する特性を備えた、記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ないもので	3	新規性(N)			
(中CT規則70.7) 請求の範囲 (中CT規則70.7)	;	· 進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-11	
文献及び説明 (PCT規則70.7) 請求の範囲1-11に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対進歩性を有する。国際調査報告で引用された文献には、可動部と第1の固定接続間に接続された非線形抵抗素子とを備えた直流電源遮断スイッチにおいて、該該抵抗素子は可動接点の開成により直流電流が遮断されるとき接点間電圧が0Vが源電圧に移行する間に最小抵抗値を示す抵抗値変動領域を有する特性を備えた、記載されておらず、しかもその点は当業者といえども容易に想到し得ないもので		産業上の利用可能性 (IA)			
記載されておりょう。しか。りていかはコルゴに、たこしはかい。					
	Ä	口軟でものにありょう ひんしょく	れた発明は、 で引用えた が引用えた が記憶で では では では では では では では では では で	際調査報告で引用された。 献には、「対とは、 で引出という。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で引用された。 で記述があるときまる。 で表述を有する。 であるときまる。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	又固てが備い、